



# CAI教材の開発と試行に関する研究 ～中間報告～

昭和61年度

雇用促進事業団 職業訓練研究センター  
職業訓練大学校

職業能力開発CAI研究会

# 目次

## 序

1 はじめに - 研究開発の経緯 - (武藤).....	1
2 試行用コースウェアの開発.....	6
2-1 オーサリングシステムの評価と選定 (谷口).....	7
2-1-1 オーサリングシステムの評価.....	7
(1) 市販オーサリングシステムの概要と現状.....	7
(2) 試用による評価.....	10
2-1-2 オーサリングシステムの選定.....	12
(1) 選定の理由.....	12
(2) 選定オーサリングシステムの構造および機能.....	12
2-2 コースウェア開発 (桜井).....	18
2-2-1 コースウェア開発にかかわる各種の条件.....	18
(1) コンピュータの保有状況.....	18
(2) 訓練コースの選定.....	18
2-2-2 開発計画と開発体制.....	20
(1) 開発計画とその結果.....	20
(2) 開発体制.....	20
2-2-3 訓練コースの分析.....	21
(1) 訓練内容の把握.....	21
(2) 訓練順序の構造化.....	25
(3) 指導上の問題点.....	26
2-2-4 教材設計.....	26
(1) 概要設計.....	27
(2) 詳細設計.....	38
2-2-5 コースウェアの製作.....	47
2-2-6 コースウェアのパイロットテスト.....	48
2-3 コースウェアの利用 (高田).....	48
2-3-1 試行用コースウェアの概観.....	49
(1) コースウェアの構造から.....	49

(2) 学習方法から	54
(3) 学習実行から	63
(4) 学習履歴 (CMI) データから	66
2-3-2 試行用コースウェアの利用方法と改善点	66
(1) 試行用コースウェアの基本的な利用方法	67
(2) コースウェアの改造	68
(3) 試行用コースウェアの学習画面の編集と利用方法	70
3 試行用コースウェアによるCAIの実践 (谷口、矢野、野村、藤村)	75
3-1 実践の方法	75
3-1-1 実践のための準備	75
(1) 配線実習盤の配備	75
(2) パソコン操作	76
3-1-2 実施方法	77
(1) 訓練実施対象者の配置とその運営方法	77
(2) B班の実施方法	80
(3) A班の実施方法	80
3-2 試行用コースウェアに関する評価	83
3-2-1 受講者の評価 (座談会による意見)	83
3-2-2 訓練担当者の評価	84
3-2-3 CMIデータ、アンケート調査から	85
3-2-4 問題点と考察	88
3-3 実践に関する評価	90
3-3-1 受講者の評価 (座談会による意見)	90
3-3-2 訓練担当者の評価	91
3-3-3 イメージ調査、アンケート調査から	94
3-3-4 問題点と考察	95
4 まとめ (武藤)	99